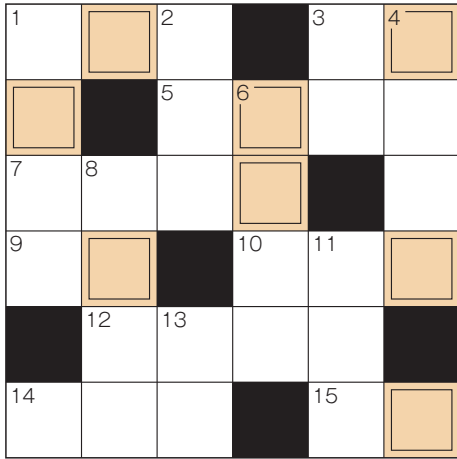


脳トレにいかがですか？

広報クイズ No.417 クロスワードパズル

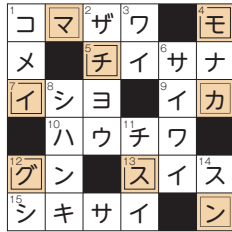
問題

二重枠の文字を並べ替えると岡谷市に関係のある言葉ができます。それを答えてください。正解者のなかから抽選で5名に、ロマネット入浴券をプレゼントします。



●応募方法…はがきに**答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号**を明記し、**ひと言**(特集テーマや、市政、広報に対するご意見や身近な話題など)をそえて「〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)広報クイズ係」までお送りください。9月12日必着。(ひと言は「こえ」に掲載させていただく場合があります)

●8月号の答えと当選者「カマグチスイモン(釜口水門)」
正解数54通(応募総数54通)のなかから抽選で、G・Tさん(川岸東)、O・Kさん(堀ノ内)、S・Mさん(川岸上)、K・Sさん(本町)、T・Kさん(中央町)、M・Rさん(本町)、K・Yさん(権現町)、I・Aさん(権現町)、H・Mさん(加茂町)、O・Mさん(湊)に、樋沢産トモロコシ引換券をお送りします。



◆ヨコのカギ

- 1 アジサイがきれいな観音院のある区
- 3 川のつく区のひとつ。○○川区
- 5 この区の小宮の御柱はお隣の区と合同で御社宮司神社で
- 7 融通が利かない…意地っ張りというか
- 9 みそひともじ
- 10 8月号の特集で取り上げられた区です
- 12 川岸にあり、区名と同じ名字が圧倒的に多い区です
- 14 北は塩嶺峠、南は市役所の区は
- 15 ○○腕、辛○○、悪○○。厳しいとか酷いとかの意

◆タテのカギ

- 1 小学校は3つ、中学校は2つに分かれて通う区です
- 2 月日は百代の○○○にして
- 3 終わったあとも影響が残ること。なごりとも
- 4 岡谷市最南端の区です
- 6 京都にある劇場。年末の顔見世興行は京都の風物詩
- 8 世界最大級の○○○○ガ二。伊豆や駿河湾などの名物
- 11 鰯
- 13 州都はソルトレイクシティ



「ももたろう」1976年 武井武雄

高齢者の皆様には、今後ますますお元気で、積極的に社会参加していただくとともに、趣味など生きがいを持って、いつまでも笑顔で生き生きと充実した日々を過ごされることを心から願っております。

今井竜五

9月の第3月曜日は「敬老の日」です。今年は21日ですが、国民の祝日に関する法律では「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」とされています。

敬老の日の始まりは今から73年前の昭和22年(1947年)9月15日に、兵庫県多可郡野間谷村(現在の多可町)において、「老人を大切に、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨から、「としよりの日」として「敬老会」を開催したのが始まりであるとされています。当時は55歳以上の人を対象に敬老会を開催したとされており、厚生労働省の統計によりますと昭和22年の平均寿命は当時の時代背景などから男性50.06歳、女性53.96歳でした。

ちなみに老人福祉法では、9月15日から21日までを「老人週間」と定め、国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促す」とされています。

現代は核家族化が進み、おじいちゃんやおばあちゃんと普段一緒に生活する方が少なくなっていると思われるかもしれません。ご高齢の方が長い人生の中で積み重ねられた知識や経験は大変貴重なものであり、私たちは人生の先輩から、様々な指導、助言をいただき、さらに後世へと引き継いでいかなければなりません。

高齢者の皆様には、今後ますますお元気で、積極的に社会参加していただくとともに、趣味など生きがいを持って、いつまでも笑顔で生き生きと充実した日々を過ごされることを心から願っております。



【市長随想 118】
「敬老の日」



「こうずら ほうずら」は市民のみなさんでつくるページです。市政や広報に対するご意見や身近な話題など、どんどんお寄せください。宛先 ● 〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 秘書広報課広報広聴担当 行

こえ

8月の
ハガキから

▼は広報広聴担当より

特集「新しいシルクのまち、はじまる」を読みました。生糸のまち岡谷の歴史、伝統が受け継がれ、新しいシルクのまちがはじまるのはとてもうれしいことです。

S・Mさん(加茂町)

▼多くのみなさんから、「小学校でお蚕を飼っていた」「シルク資産の大切さを再認識した」などの声をいただき、岡谷のみなさんの養蚕に対する愛着を改めて感じました。これまでのシルクの文化を復活させるだけではなく、今だからこそできる新しいシルク文化、「オール岡谷産シルク」の取り組みは本当に魅力的ですね。みなさんもぜひ、これからの岡谷シルクに注目してみてください！

岡谷の夏の風物詩である「岡谷太鼓まつり」の中止は、楽しみにしていたので非常に残念でした。コロナ禍に負けず、来年こそは市民一丸となつて開催できるように祈っています。 Y・Yさん(山下町)

▼毎年当たり前のように楽しんでいたものがなくなってしまうのはとても寂しく、物足りなさを感じてしまっていますね。同じように来年の太鼓まつりを楽しみにしているみなさんがきっとたくさんいらっしゃると思いますよ。わたしも楽しみにしていたひとりですが、やむを得ず中止となつてしまいがちに残念です。今年はがまんの年になってしまいましたが、コロナに負けず、来年こそは盛大に開催できるようにみなでがんばりましょうね。

岡谷プレミアム商品券の企画とても魅力的で楽しんでいます。申し込みをしようと思っています。 S・Yさん(成田町)

▼岡谷プレミアム商品券の申し込みが始まっています。みなさんもう申し込みましたか？ 3000円分もお得になるのはうれしいですね！ 現在二次申し込み受付中です。購入申込はがき付き案内チラシは、広報おかや8月号と併せて全戸配布されているほか、市役所、支所、駅前出張所などの公共施設でも入手できます。お得にお買いものを楽しんで、みなさんで岡谷を盛り上げましょう！



わたしは新型コロナウイルス感染症に関する 偏見や差別をしません

ただいま、おかえりって言いあえるまちに
みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト

シトラスリボンプロジェクトとは？

新型コロナウイルス感染者や医療従事者への差別をなくそうと、愛媛県から全国へ広がったプロジェクト。シンボルのシトラスリボン(は、シトラス(柑橘)カラーで「地域」「家庭」「職場(学校)」を表す3つの輪をかたどったものです。

岡谷市は「シトラスリボンプロジェクト」に賛同しています。

問合せ●秘書広報課(内線1364)

新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見にお悩みの人はこちらへご相談ください。長野県人権啓発センター 人権相談専用電話 ☎026-274-3232



詳しくはこちらから



岡谷市

市木/いちい
市花/つつじ



人口の動き(令和2年7月1日現在)

人口	47,875人	前月比	-59	前年同月比	-497
世帯数	19,450世帯	前月比	-5	前年同月比	+82

カメラリポート

岡谷市のできごとは、岡谷市公式フェイスブックでも紹介しています。



7/20

長地小学校の通学路が安全に
市道長地135号線の改良工事が完了



安心して通学路を利用する長地小学校の児童のみなさん



道幅がせまく、歩道のない整備前の状態(上)

広くなり歩道も確保された整備後の市道長地135号線(下)

通学路・生活道路の安全確保のために進めていた市道長地135号線の改良工事が完了。株式会社日本ピスコから土地の無償提供を受けて実現したもので、道路の拡幅と歩道の新設により、通学路として利用する長地小学校の児童や地域住民にとってより安全・安心な道路に生まれ変わりました。

8/8
~16

来年こそは盛大に!
岡谷太鼓まつりPR展



来場者からは、来年の太鼓まつりへのさまざまなメッセージが寄せられた



過去のまつりのポスターや迫力ある写真などを展示(上)

足を止め写真を興味深げに見る来場者(下)

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった「岡谷太鼓まつり」のPR展がレイクウォーク岡谷で開催。第50回の節目を迎えた昨年までのポスター全50点と過去の写真などを展示し、来年の開催へ向けた熱い想いをつなぎました。